

# 同友 やまがた

よい会社をつくろう／よい経営者になろう／よい経営環境をつくろう

7  
2017  
JULY

山形県中小企業家同友会  
月刊 同友  
やまがた



中同協会長 鋤柄 修氏



記念講演 坂東眞理子氏



## 第20回 女性経営者全国交流会報告

挑戦!しなやかに煌めく笑顔で未来へつなごう

### 支部総会報告

第31回山形支部総会・第21回置賜支部総会

第23回さくらんぼ支部総会・第13回庄内支部総会

### 7月例会のご案内

地域社会の主役としての  
自覚と誇りを持つとう!  
（経済を牽引するのは私達だ）

# 挑戦！しなやかに煌めく笑顔で 未来へつなごう

6月15、16日に第20回女性経営者全国交流会が富山市で開かれ、山形同友会からも6名が参加。「企業づくり」「仕事づくり」「地域づくり」「仲間づくり」をカテゴリーとした7つの分科会と坂東眞理子氏の記念講演が行われました。参加者からの声が届きましたので、ご紹介いたします。



### ㈱Hair with Water 代表取締役 赤塚 治美

富山での女全交は、「熱くもてなす」という意も含む「煌めき」をテーマに盛り込んで今年も盛大に開催。この先の日本は生産人口減少等で頭数として女性活躍「必須」の時代。女性有業率70%、女性正規雇用率50%、県知事イクボス宣言等、女性経営者の集いには相応しい富山での開催とエネルギーを感じた。

参加した第2分科会は、広島同友会女性理事の報告。結婚を機に有能な社長の夫を支えたい、から徐々に能動的に変わっていく経営者としての物語は社員の「会社の未来が見えない」の言葉で始まる。経営難のどん底で目覚め、6年で残業6割カット・新卒採用継続・脱3K・内閣府働き方改革企業認定等、実現に至ったのは「社員を家族」と捉え「知恵を借りる」「約束を守り信頼回復」の地道な積み重ねから。行動の結果は、生産性が上がり儲かる会社になる事で全社員が実感。経営指針を教科書と捉え、先輩が後輩に教える研修で社員が育ち、この会社で幸せになれると思う風土が出来上がる。社内独立制度、女子社員と社員の妻での女子会、在宅ワーク、フリースペースワーク等、どんどん働きやすい環境に取り組む「挑戦する企業」を感じた。

一番楽しみだった坂東眞理子氏の講演が静かな衝撃波として沁みだした。「いい子であれ」と育った昭和の女性達。「指示通りに出来る」はAIが上手。「立派な人のアシスタント」を辞め能力に気づき一肌脱ぐ覚悟が必要。21世紀のリーダーは「感度が良く目標が明確」が必要⇒女性の感性が適合性が高い！「サービング&インクルーシブリーダーシップ」を胸に「最後に責任を取る・決断する・多数決を取らない」リーダーとなる事で、人のためになる、わくわくする人生を手に入れよう！と、50歳を迎える私にも勇気と輝く未来をイメージさせる言葉を頂戴しました。著書の「女性リーダー4.0時代」にサインを頂戴し、熟読しようと帰途についた。





初めて参加した女全交。分科会は“多様性を『力』に変えるチーム作り”というタイトルに惹かれ、第3分科会に参加しました。

今では、有休90%以上、残業ほぼ0。「企業づくり」でいくつもの賞に輝く会社ですが、最高売上計上後すぐリーマンショックが起こった当時は、事業存続に悩む日々が

(株)菓子工房COCOイズミヤ 代表取締役 庄司 薫

今回は人手不足もあり、女全交のパンフレットを見ても意欲がわかず、今回は休もうと思い社員に話したところ、「なんで？ちゃんと留守番しているから勉強してきたらどうですか？」と思わぬ返事。「いや…これと言った分科会もないし…」と返すと「どれどれ…社長、第3分科会いいんじゃないですか？多様性を力に変えるチームづくり。有給休暇取得率90%すごいですね。どうしたらこう出来るか勉強してきてください」という具合で社員に背中を押されての参加でした。

報告者は、香川の人材派遣会社を経営する谷淵陽子社長。女性10名(パートをふくむ)で弊社と同じ規模、働き方に制限がある女性が多く、これも弊社と同じです。まず始めたことが、経理の公開。現状認識を一致させる事で、社員の自主性が発揮でき、全員営業で業績アップ。更にいつ、誰が抜けてもいのように、全員のスキルアップで仕事を分け合い。引き継ぎ、担当者がいなくても成り立つ仕組みを作りました。そして指針書は社員みんなで作り、チーム力をアップしてきました。指針書には「私の役割」と称して1年間の行動計画、前期の収穫、今季の課題、さらにはライフプランから落とし込んだ自分のミッションなど、1ページびっしりかきこまれていました。社員の声を

続いたと、声を詰まらせながら報告される場面も。

危機があったからこそ、気づきがあり、社員とともに前を向いて工夫を重ねて進んできた年月がありました。現在の会社風土の中に、全員が「業績を上げながら、しっかり休む」「自分の人生を輝かせ、会社を輝かせる」ための仕組みがちりばめられていました。

また翌日の、坂東真理子さんの講演の、「経営者は完璧でなくてもいい。母親が、わが子が自分を越えて育つのを喜ぶように、社員の成長を喜ばばいい。先頭に立ち、引っ張っていくリーダーでなく、「やろうよ」と周りを巻き込んで、応援し、一緒に勉強していくリーダーであればいい」の言葉に、熱いエールをいただいた気分になりました。

聞ける職場環境だけではなく、助け合える環境づくりにも力を入れてきたそうです。

会社を強くする第一歩は、組織づくりである、と個人のスキルアップの重要性を学んだ分科会でした。

翌日は、坂東真理子氏の記念講演でした。特に心に残ったのは「リーダーの役割と、どのように育てるか」で、①強い組織をつくるには、目標の提示(何のために仕事をしているか)②勉強するリーダー(部下と一緒に勉強)③部下を気にかけて成長を応援するリーダー④巻き込むリーダー。とてもわかり易く丁寧な話し方で内容はもちろん女性として、人として大変魅力を感じました。こんな素敵なリーダーを目指したいと感動して帰ってきました。

参加を迷った今回でしたが、学びが多く、富山の歴史、人、食に触れ最高の2日間でした。



第31回山形支部総会

## 山形支部例会に行って元気になろう！



講師 村松幸雄氏

5月18日、山形国際ホテルを会場として第31回山形支部総会が開催され、58名が参加しました。

第1部の総会では、「山形支部例会に行って元気になろう！」をスローガンに、企業づくり、支部づくり、地域づくりを重点とした2017年度活動方針が決まりました。経営指針を軸とし、学び・交流の場や、付加価値や創造性のある企業をつくり上げ、人を生かす経営の実践に取り組みます。

支部長には阿部秀顕氏(再任)、副支部長には伊藤誠氏(再任)、斎藤源氏(新任)、服部正氏(再任)を選出しました。阿部支部長は、「より皆様の経営課題を明らかにすることと、その解決の一助となる例会と仲間づくりを推進していきたい」と抱負を述べました。

第2部の記念講演では、エネルギーの自立で地域に仕事とお金が循環する仕組みづくりに取り組む信幸プロテック株式会社取締役会長 村松幸雄氏(岩手同友会代表理事)を講師にお迎えし、「エネルギーシフトを通じた仕事づくり」と題してご講演頂きました。

冒頭、村松氏は「エネルギーシフトはエネルギーの使い方・生み出し方など、エネルギー全般に対する私達の意識の変革が大切です。エネルギーシフトの目的は『環境保全』『持続可能な自給自足』『我社、我が家のエネルギー費用削減』『新しい仕事づくり』。使命を持って省エネ→小エネ→生エネ→商エネの順番で取り組んでいこう」と述べました。

そして、地球全体の環境変化やこれからのエネルギーとして注目されている水素やマグネシウムについて触れ、我社・我が家のエネルギーの現状を深く知り、現状に対策を立てて取り組んできた実践を語りました。

エネルギーシフトの必要性を感じても具体的にどこから取り組むかが分からないという方が多い中で、参加者からは「エネルギーシフトの捉え方として個人、家庭、会社、地域と整理して頂き、整理できた」「いろいろな事例に接して学ぶことからスタートし、出来るところから始める」といった声が寄せられ、一歩前進することができました。



第21回置賜支部総会

## 自社と支部の未来を描こう！



講師 池田泰秋氏

5月26日、ホテルmontビュー米沢を会場として第21回置賜支部総会が開催され、23名が参加しました。

第1部総会では、「自社と支部の未来を描こう！」をスローガンに、2017年度活動方針が決まりました。変化の激しい時代を生きる仲間として、励まし合い、共に学び育ちあい、未来を描ける置賜支部を目指していきます。

支部長には新たに八代昌弘氏が選出され、副支部長に志田清志氏、庄司薫氏、高橋一弘氏が再任されました。

第2部の記念講演では、中同協事務局次長 池田泰秋氏より「ビジョンを掲げ会社と地域の未来を拓こう」と題して講演いただきました。現状を変えるために未来への種をまくことの必要性、そのためにビジョンを作成し企業変革していくことが重要であると提起しました。ビジョン作成のための視点として、「五つの認識」「時間軸」「バックキャスト・フォアキャスト」で考えていくことが大事であると話しました。

参加者からは「どこを見て、どこへ向かうのか、自分と未来を客観的に見ていく必要があると思いました。原因

のない結果はない。今、原因を作って種まきをし、育てていくことの大切さを学びました。バックキャストでのビジョンづくりにチャレンジしてみようと思いました」等の感想が寄せられました。



## 第23回さくらんぼ支部総会

# 皆で学び、皆で高め合い、共に成長しよう！



5月30日、まなびあテラスを会場として第23回さくらんぼ支部総会が開催され、27名が参加しました。

第1部の総会では、「皆で学び、皆で高め合い、共に成長しよう！」をスローガンとして、経営に役立つ学べる例会・未来を作る討論で経営の明日に繋がる例会づくり、地域問題を解決出来る企業連携への取り組みを重点目標とする2017年度活動方針が採択されました。

役員は支部長に武内賢二氏、副支部長には菊地仁士氏、齋藤和彦氏、白鳥明美氏が再任されました。

第2部の記念講演では、「縛らない働き方が会社を助けた」と題して、株式会社パプアニューギニア海産工場長 武藤北斗氏を講師にお迎えし、自社で取り組んでいる新しい働き方についてご講演いただきました。

武藤氏は、東日本大震災を通して、人が「生きること」「死ぬこと」について真剣に考え、従業員が会社のことを好きと思ってもらえなければ会社を継続する意味がないと考えます。そこから社員の働き方について取り組みます。

フリースケジュール(①好きな日に出勤欠勤②連絡する必要なし③勤務日数の定めなし④好きな時間に出勤、退勤が可能)、嫌いな作業はやらなくてもいいという取り組みを行い、従業員にとって居心地の良い職場づくりが、従業員の自主性を引き出すことに繋がっていると実践報告がありました。

社会的な問題でもある「働き方」について考える良い学びの場となりました。



講師 武藤北斗氏

第13回庄内支部総会

# 経営の”サロン”から”勉強の場”へ



5月24日、グランド エル・サンを会場として第13回庄内支部総会が開催され、46名が参加しました。

総会では、前年度に引き続き「経営の”サロン”から”勉強の場”へ 同友会の活動で共に語り合い成長しよう」をスローガンとして、支部内委員会の役割と目標を定めた2017年度活動方針が採択されました。役員では板垣一紀氏が新たに支部長となり、副支部長には前野智氏、伊藤雄一郎氏が決まりました。

板垣新支部長は新役員と共に登壇し「新役員の方々には私の方から声をおかけしてお願いしました。この皆さんと一緒に会員さんひとり一人の意見が活きてくるような支部にしたい。皆様の叱咤激励を例会でお待ちしている」と挨拶しました。

記念講演では「経営は挑戦あるのみ！～ハングリーさこそ最高の原動力～」と題して株式会社リンケージM.Iコンサルティング代表取締役 長谷川博之氏(新潟同友会理事・新潟支部幹事長、福島同友会会員)にご自身の経営体験を基にお話いただきました。

営業コンサルタントの長谷川氏はミュージシャンを志し、高校卒業後ギターを手に上京するもプロの道は断念。そんな時、誘われた経営セミナーで「こんな世界があるのか！」とビジネスに興味を持ち始めたと言います。

友人とのCGデザイン事業、広告代理店、親戚の援助で始めた企画営業、どれも上手くいかず苦悩が続きますが故郷の三条市で量販店のマーケティング部門に就職。チラシ作成や顧客リサーチに携わり、独学で経験とノウハウを蓄積します。27歳の結婚を機に奥様と広告デザイン業を立ち上げます。2001年に量販店を退職して、コンサルタント事業をスタート。しかし保守的な地域性から「コンサルタントで食べていけないわけがない、現実を見る」と言われ、味方は「尻叩き役」の奥様だけでした。苦

しい生活の中「できなさそうなことをやってみる」とメールマガジンの配信を開始すると好評を博し、商業出版まで実現。口コミが広がり、仕事も増えだします。

その後、知人の口コミ、紹介で仕事を頂いている状況に「足腰が弱くなる」と危機感を抱いた長谷川氏は知り合いのいない新潟市に移住。しかしリーマンショックも重なり、新規開拓はするも既存顧客が離れていき、「これではいけない」とYoutubeチャンネルの開設や経営情報誌『商いは門々』の創刊など、新しい形のコンサルティングに取り組みます。

ある時から、新潟出身の異業種の方と新しく、ノウハウを提供し合って営業コンサルタント事業を立ち上げることになりました。その中で、今まで自分が同業他社を参考にして適正だと思っていた価格が安すぎたという事に気付きます。「自社だけで頑張っていたら気付かないことだった」「自分たちの業界の常識が、他業種から見たら変だった」と視野を広げないことの危うさを長谷川氏は語ります。今年も飽くなきチャレンジ精神は健在で、4月には福島の郡山に新事務所を作りました。

14年ほどの同友会会歴がある長谷川氏はグループ長から理事まで様々な役割を引き受け「関われば関わるほどいろいろなことが見えてくる」と感じたそうです。支部・都道府県問わずフレンドリーに触れ合える輪の広さを同友会らしさの一つとして挙げ、「同友会が人と人のつながりも、経営の学びも一番深い。そして『言っている事がおかしい』『もっと社員のことを考えた方がいい』と、おせっかいな事をしっかり言ってくれる」と語りました。

最後に「経営的に成長したいと思ったら新しい取り組みをやらなければいけない。一番の敵は現状維持。世界は大きく変わっていて、我々の価値観はもう二世帯古くなっている。挑戦して、転んでも仕方がない。転ばないことにはこの変化には対応できない。まだまだ挑戦していきたい」と締めくくり、参加者からはチャレンジ精神の重要性を実感したという声が多数寄せられました。



# 7月例会のご案内

・どの支部の例会にも参加できます。・月に一度は参加しましょう。

## 山形支部

### 専業主婦から経営者に！ 社員と共に経営理念の実践で未来へつなぐ

2017.7.26(水) 18:30～21:00

場所：山形ビッグウイング

山形市平久保100 ☎023-635-3100

報告者：有限会社長門屋 代表取締役 笹林陽子氏

創業44年の長門屋で生まれ育ったものの専業主婦として過ごしていたある日、突然経営に携わることに。不安を募らせた社員からは「この先、どうなるんですか？どうしていくのか？」と言われても何もできなかった。そんな時、同友会に入会し経営指針をつくる会に参加。修了生・同期との関わりの中で経営者の役割と責任を自覚し、経営指針を作成。完成した経営理念をもとに社員と会社のあるべき姿を話し合い、「仏様とお客様の橋渡し」という思いを込めた新たなシンボルマークもできました。また、その周辺にある心を大切にしたいと、和の文化講座や和の文化をたのしむ会を開催。社員と経営理念を共有し、実践に取り組み笹林氏の報告です。お誘い合わせの上、ご参加ください。

## 寒河江支部

### 同友会を知る会 ～知らなきゃ損！まず開けてみる～

2017.7.26(水) 19:00～21:00

場所：寒河江市技術交流プラザ

寒河江市中央工業団地153-1 ☎0237-86-1991

体験報告者：㈱朝日測量設計事務所 代表取締役 小林敏郎氏

今回の例会は「同友会を知る会」と題して、同友会の活用方法を学び合います。新会員の方や、新会員オリエンテーションに参加したことのない皆様は、同友会をどのように活用していくかを知るチャンスです！

同友会は会員のみならず「入会してよかった」「同友会に入って会社がよくなった」といわれるように、より深く理解していただき、会社の発展のためにお役に立ちたいと考えています。新会員の方は同友会で何を学ぶか・どう活かすかを知り、ベテランの会員の方は更に深めるきっかけになればと思います。また、「同友会ってどうゆう会？」とお思いのゲストの方も大歓迎、お知り合いの経営者をお誘いあわせのうえ是非ご参加ください！

## さくらんぼ支部

### 失敗に学ぶ経営のヒント

2017.7.25(火) 18:30～21:00

場所：まなびあテラス

東根市中央南一丁目7-4 ☎0237-53-0223

講師：㈱帝国データバンク 山形支店 佐藤剛喜氏

さくらんぼ支部7月例会では、㈱帝国データバンク 山形支店 佐藤剛喜氏をお招きしてお話しいただきます。経営の“成功”には成功の数だけ要因があります。しかし“失敗”には共通の原因が存在します。“失敗学”を通じリスクを捉え、またその処方箋を考えていきましょう。そしてその先に見える良い会社とは？

幾多のデータを見てきた企業調査のプロフェッショナルから事例を通しての報告を頂き、激動の時代を生き抜くためのヒントを考えましょう。お誘い合わせの上、ご参加ください。

## 置賜支部

### ビアパーティー

2017.7.28(金) 18:30～21:00

場所：なみかた羊肉店

米沢市東二丁目1-30 ☎0238-24-6887

参加費：4,500円

会員同士がつながりを深め、顔と企業が見える支部をめざし、7月例会はビアパーティーを行います。

ビアパーティーはお互いを知り合い、交流を深める絶好の機会です。経営者の熱い思いが企業と地域の未来を切り拓く鍵です。明日の経営の種を持ち帰りましょう。ゲスト参加大歓迎です。お誘い合わせの上、ご参加ください。

## 庄内支部

### なぜ障がい者を雇用するのか？

2017.7.25(火) 18:30～21:00

場所：鶴岡市総合保健福祉センター「にこ♥ふる」

鶴岡市泉町5-30 ☎0235-25-2731

報告者：㈱リプライ 代表取締役 安藤克敏氏

皆さんは、障がい者が自社で働く姿を想像したことがあるでしょうか？庄内支部7月例会は、実際に障がい者を雇用し、大切なパートナーとして接している㈱リプライ安藤社長から報告いただきます。自社の仕事を細分化し、「障がい者でもできる仕事」を工夫することにより雇用数を増やしてきました。真面目な仕事への取り組み方や仕事への集中力、実際の仕事ぶりや社員に与える影響など、具体的な報告が聞ける内容です。障がい者への固定観念を壊し、自社でも雇用できることはないか？を考えるきっかけにできる例会です。

## 新庄最上支部

### 社員と現状認識を共有することから始めよう ～管理の基本と展開で目標を達成し人材育成を図る～

2017.7.27(木) 18:30～21:00

場所：新庄市民プラザ

新庄市大手町1-60 ☎0233-22-4200

報告者：田宮印刷㈱ 常務取締役営業部門統轄 阿部和人氏

「売上や利益目標を設定しても達成できない」「会議で進捗をチェックはしているが目標が達成できない」「個人目標の共有をしているものの社員が成長しない」などの声をよく耳にします。

新庄最上支部7月例会は出張社員共済委員会と称して、阿部社員共済委員長より社員とお客様をつくるための現状認識を一致させて、目標達成のサイクルをどう構築していくのかを人材育成の視点からお話していただきます。

人材育成こそ企業発展の原動力。社員さんと一緒に参加し学び合しましょう。お誘い合わせの上、ご参加ください。

# 第2回理事会報告

◆日時:2017年6月14日(水)午後3時~午後5時 ◆会場:山形ビッグウイング ◆議長:越前屋副代表理事  
◆出席者:(敬称略)川合、西塔、菅原、後藤、越前屋、菊池、阿部(和)、小林、玉津、齊加、阿部(秀)、武内、板垣、八代、田中、穂積、事務局矢作、後藤

## ■開会挨拶

西塔代表理事が「今期スローガン『地域社会の主役としての自覚と誇りを持つよう!~経済を牽引するのは私達だ~』のもと決定を実践するようお願いしたい。山形同友会にはいろいろなどころから要請があり、期待に応えられる組織になる必要がある。主役としての自覚を持って理事会も進めていきたい」と述べました。

## ■報告事項

- 1)山形新卒者等就職・採用応援本部会議の報告(矢作事務局長)  
5/15 佐藤(一)共同求人副委員長出席
- 2)第8回きらやか経営者セミナーの報告(西塔代表理事)  
5/31 西塔・菅原代表理事出席
- 3)中同協中小企業憲章キックオフ集会の報告(西塔代表理事)  
6/6 西塔代表理事出席
- 4)中同協第5回幹事会(菅原代表理事)  
6/7 西塔・菅原代表理事出席
- 5)各委員会・部会よりの報告  
報告書をもとに各委員長・部長より報告がありました。
- 6)各支部よりの報告  
報告書をもとに各支部長より報告がありました。
- 7)2017年度5月月次決算報告(矢作事務局長)

■承認事項(入・退会承認) 4名入会 4名退会 413名

## ■討議事項

### 議題1:2017年度役員研修会(8/18)について

西塔代表理事より提案があり、開催目的と13:00開会とするタイムスケジュールが決まりました。

開催目的:役員としての役割を明確にすることにより役員としての醍醐味を味わい、会社経営に生かす。

### 議題2:中同協第49回定時総会について

西塔代表理事が中同協第49回定時総会の参加目標10名に対し、現在の参加申込7名となっていることを報告し、参加呼びかけを行い申し込み締切までに確認することとなりました。

### 議題3:2017年度理事会学習会について

西塔代表理事が今年度の理事会の学習会について提案し、業

界動向についての報告と討議で行っていくこと、理事会3日前をめどに議題をe.doyuにアップし、議事に対してのご意見を事前に頂き、議事を円滑に進め、2時間で終了することが決まりました。

### 7月理事会学習会

●報告者:西塔代表理事 ●座長:菅原代表理事

### 議題4:組織委員会より

菅原代表理事より組織委員会への各支部・委員会よりの依頼事項についての説明と協力依頼がありました。また、かねてより要請があるSkypeによる会議参加は通信環境が確認できたことから進めていくこと、活用が始まった同友会月次報告書は数字の定義を明確にし、経営にも生かすための説明を行ったこと、そして支部ごとに未来を見すえたビジョンづくりの話しを進めていくことをお願いしたと報告がありました。

## ■その他

### 1)今後の予定

第20回女性経営者全国交流会	6月15日(木)~16日(金)富山
中同協第49回定時総会	7月6日(木)~7日(金)愛知
中同協第1回幹事会	7月7日(金)愛知
エネルギー学習会	7月11日(火)18:30~ 山形ビッグウイング
幹部社員研修 第1講	7月13日(木)18:00~ 山形ビッグウイング
憲章・条例学習会	7月18日(火)13:30~ 山形県産業創造支援センター
2017全国事務局員研修会	7月19日(水)~21日(金)東京
2017年度役員研修会	8月18日(金)13:00~ 山形県産業創造支援センター
2017経営労働問題全国交流会	8月31日(木)~9月1日(金)京都
中同協・経営労働委員会	9月1日(金)京都
北海道・東北ブロック支部長地区会長交流会	9月7日(木)~8日(金)函館
北海道・東北ブロック代表者会議	9月8日(金)函館
中同協共同求人・社員教育合同委員会	9月7日(木)~8日(金)東京
第45回青年経営者全国交流会	9月14日(木)~15日(金)茨城

### 2)第3回理事会日程

- 日時:7月12日(水)午後3時~午後5時
- 会場:山形県産業創造支援センター

## ■閉会挨拶

後藤副代表理事が「理事会、例会、全国行事など、それぞれの場で違った学びや気付きがある。ぜひ、全国行事に参加して頂き、その良さを得て頂きたい」と語りました。

## 新会員紹介

### ◎小松 幸儀氏

寒河江印刷(株)  
専務取締役  
印刷業  
寒河江支部

### ◎吉村 広喜氏

(株)吉村大工  
代表取締役  
建設一式工事  
置賜支部

### ◎酒出 隆志氏

酒出塗装  
建築塗装  
新庄・最上支部

### ◎島村 千明氏

(株)メガ・ネットワーク  
代表取締役  
ビジネスホン・ホームページ作成・  
LAN・OA機器販売  
山形支部

## 会社名・ 役職変更

- しなお経営事務所⇒サイトウ自然環境(株)  
代表⇒代表取締役  
齋藤志直氏(山形支部)
- アリックス⇒(株)ARIX  
代表⇒代表取締役  
渡邊博幸氏(寒河江支部)

## 役職変更

- 愛和建设(株)  
専務取締役⇒代表取締役  
横山隆太氏(山形支部)
- (株)リンショウ  
マネージャー⇒専務取締役  
齊藤貴裕氏(寒河江支部)

同友やまがた7月号(2017年7月1日発行/通巻292号)

From Editor



“知り合い、学び合い、援け合い”  
山形県中小企業家同友会

〒990-2461 山形市南館三丁目26-26 スタジオ・アヴェン 102号  
TEL(023)645-5500 FAX(023)645-5583  
URL:http://yamagata.doyu.jp/ E-mail:info@yamagata-doyu.jp